

スペース

内装デザインの魅力を発信

「おしごと体験イベント」に出展

商業施設などの内装設計・施工を行うスペース（佐々木靖浩社長）は、11月29〜30日にインテックス大阪で開かれた「地域密着おしごと体験イベント みらいのたからばこ」にブースを出展し、



地元の小学生など多くの児童が参加した「写真」。児童たちはブース入り口に設置したガチャガチャで内装の端材を受け取り、その端材がブース内のどの部分で使用されているかを探す「内装探偵」に挑戦。さまざまな色や形の床材・壁材を確認しながら、空間デザインの仕事を体験した。今回の取り組みは、ワ

ークショップや職業体験を通じて業界の認知拡大を目指す、同社大阪本部のプロジェクト「space academy」の一環として行った。展示ブースは大阪本部の新人社員や若手有志が子どもたちに親しみやすいデザインで作成したという。

参加した児童の母親は、「学校からの知らせでイベントを知り、参加した」と話した。佐々木社長は「子どもたちが楽しんで仕体験をしている姿を見ることができて良かった」と語り、業界の魅力を発信する取り組みの大切さを感じていた。